

夫婦の事件簿



1. 事件名 : 「 靴下バラバラ散乱遺伝 事件 」

2. 被害者 : (妻) ・ 夫)

3. 事件の詳細

「靴下拾って歩くために生まれたんじゃない!」と思わず叫んだ私(妻)。

靴下・パンツ・脱いだシャツがリビング、廊下、寝室に散らかっている。妻が拾って集めるまで、それは永遠にその場所に置かれたまま。もっと意味のあることに時間を使いたい。いつも分刻みのスケジュールをこなしているのに、どうして1分もあればできることをしないで、何倍にも無駄な動きをさせられてしまうんだろう。

夫は「後で片付けようと思ったのに、やろうとする直前に言われると萎えるんだよなあ.....。」と言って、噛み合わない。何度言われても、また悪びれもせず繰り返す。

ある時、夫の実家に帰省した際、義父の脱ぎ捨てたソックスを廊下で発見した。それを義母は何も言わずに拾っていく。その姿に「ああ、そういうことか。」と納得してしまった。まさしく遺伝。

4. ペンネーム : (うらっち) 5. 結婚期間 : (8 年目)

6. 妻の年齢 : (40 歳代) 夫の年齢 : (50 歳代)

7. 居住地 : (岡山 都・道・府・県) 海外の場合 ()